

平成28年度活動状況について

H29.6 ひろしま医療関連産業研究会

■ ひろしま医療関連産業研究会 会員数

| | 企業 | 大学・高専 | 支援機関ほか | 合計 |
|-----------------|-----|-------|--------|-----|
| H29.5.31現在 | 354 | 11 | 35 | 400 |
| (参考) H28.6.16時点 | 336 | 11 | 35 | 382 |

■ イノベーション創出のための人材育成に向けたセミナー等の実施

広島県における医療、ヘルスケア分野の新たなイノベーションが生まれやすい仕組みや環境の整備を図るため、医療機器開発イノベーション人材育成プログラムのワークショップや日米における医療機器イノベーションの取組をテーマとしたフォーラムを開催しました。

| 名称 | 日時 | 会場 | 参加者 | 講師等 | 内容 |
|--------------------------|-------|------------|------|--|---|
| バイオデザイン入門セミナー | 6.16 | 広島県庁 | 28人 | スタンフォード大学 池野文昭先生 | デザイン思考の重要性についての理解を深める |
| バイオデザイン・ワークショップ（第1回） | 8.31 | 広島大学 | 28人 | スタンフォード大学 池野文昭先生 大阪大学 八木 雅和先生 | グループワーク～ニーズ探索・選別 |
| バイオデザイン・ワークショップ（第2回） | 12.14 | サテライトキャンパス | 28人 | スタンフォード大学 池野文昭先生 大阪大学 八木 雅和先生 | グループワーク～コンセプト創造・選択及びプロトタイピング |
| 日米医療機器イノベーションフォーラム in 広島 | 10.19 | 国際会議場 | 430人 | 日米医療機器開発関係団体講師、経産省、広島県知事、岡山県、山口県、広島大学、山口大学、岡山大学その他 | セミナー、パネルディスカッション～日米の医療機器イノベーション、連携投資、各県連携医療機器グローバル展開等 |

■ 新規事業の創出に向けたワークショップ等の実施

口腔ケアやフットケアなど医療福祉におけるこれからの課題分野について、大学の専門分野の先生やリハビリ現場の先生によるセミナーや意見交換などを行い、会員企業による新規事業創出の機会の提供を行いました。また、広島大学コーディネーターと連携して新規事業創出につながるシーズを持つ研究室を訪問して県内企業とのマッチング等を行いました。

| 名称 | 日時 | 会場 | 参加者 | 講師等 | 内容 |
|----------------------|-------------------------|------------------------|------|--|--|
| 口腔ケア・ワークショップ（第1～3回） | 10.5 11.21 2.24 | 情報プラザ | 計44人 | ① 広島大学 津賀一弘先生 ② 県立広島大学 栢下 淳先生 ③ 国際大学 沖田啓子先生 西広島リハ病院 新田智恵先生 ほか | セミナー・意見交換～口腔ケアに関わる市場戦略、嚥下機能、リハビリ、口腔ケアの実際 |
| フットケア・ワークショップ（第1～3回） | 12.5 2.16 3.24,25 | 広島大学 国際大学 岡山（学会） | 計56人 | ① 広島大学 浦辺幸夫先生 ② 国際大学 茂木定之先生 ③ 日本フットケア学会 | セミナー・意見交換～下肢の健康管理、リハビリ、ケア、医療現場の実際 フットケア学会での製品展示 |
| 介護・福祉機器ワークショップ | 11.15、 16 | まちづくり 市民交流プラザ | 5人 | 厚労省高齢者支援課 小林毅指導官 日福協 清水壮一専務理事 ほか | セミナー～福祉用具に関する事業進出のための基礎知識や開発事例 |
| 広島大学研究室訪問 | 8月～ | 広島大学 | | 広島大学研究室（2か所） | 広島大学の研究室のシーズと企業とのマッチング |

■ マーケティング、販路・受注拡大に向けた勉強会や展示会への参加

会員企業のマーケティング、販路・受注拡大を支援するため、ワークショップの開催や展示会出展についての支援を行いました。

① ワークショップ

| 名称 | 日時 | 会場 | 参加者 | 講師等 | 内容 |
|-------------------------------------|------------|--------------|----------|--|--|
| マーケティング、販路 拡大ワークショップ (第1, 2回) | 9.8 2.8 | 情報プラザ | 計56 人 | ① カワニシホールディングス 本田佳範氏 ほか ② 日本福祉用具協会広島ブロック 山下陽子氏、小林靖始氏 ほか | セミナー・意見交換 ～口腔ケアに関わる市場戦略、 嚥下機能、リハビリ、口腔ケア の実際 |
| 展示会・プレゼン向上 ワークショップ | 12月～ 1月 | 本郷展示交 流会等 | 8社 | 日本医工研究所(本郷展示交流会) ～産振構CD | 展示交流会での写真リストを 題材に商社へのアピールポイ ント等を指導 |

② 展示会共同出展

| 展示会名 | 開催日 | 開催場所 | 出展企業 |
|----------------------------------|-------------------|-----------------|--|
| MEDTEC Japan 2016 | H28.4.20 ～4.22 | 東京ビッグ サイト | 【8社】(株)イノテック, (株)エムネス, (株)コーポレーション パー ルスター, (株)シギヤ精機製作所, (株)システムフレンド, トーヨーエ イテック(株), (株)日本製鋼所, 府中プラ(株) |
| 福祉用具展示会& セミナーin 広島 2016 | H28.7.15 ～7.16 | 広島産業会館 西展示館 | 【5社】(株)マツダE&T, キョウワアグメント(株), (株)システムフレ ンド, (株)ユニコーン, (株)広テレイベント |
| 広島・三重・岐阜のものづく り企業展示・交流会 in 本郷 | H29.1.26 | 東京本郷・医療 機器会館 | 【10社】(株)織田鐵工所, (株)積層金型, (株)橋川製作所, (株)井上鉄工 所, (株)石井表記, トーヨーエイテック(株), (株)イノテック, (株)キャス テム, ミヨシ電子(株), (株)GLAB |

③ 医療機器展示会出展支援補助(補助率1/2、上限300千円)

| 企業名 | 内容 |
|---------------|---|
| (株)GLAB | 第27回日本臨床スポーツ医学会 |
| 三興化学工業(株) | 第30回日本手術看護学会 |
| (株)ジェイ・シー・ティー | 第15回日本フットケア学会年次学術集会 |
| (株)ユニタック | 第28回日本レーザー歯学会総会・学術大会 第15回国際レーザー歯学会 第61回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会 |
| (株)大平製作所 | 設立15周年記念デンタルフェア(デンタルパートナー) タマキデンタルフェア2016 24回東北デンタルショー 2016 リンケージ藤波デンタルフェア |
| (株)シギヤ精機製作所 | 第70回日本臨床眼科学会 |
| (株)システムフレンド | 第28回日本運動器科学会 |
| (株)古川製作所 | メディケアフーズ展2017(第9回) |

④ 県内外大手企業との個別マッチングの機会について調整(随時)

関東経産局ものづくり商談会、関西経産局や中国経産局(医の芽ネット)のニーズ発表会、県外大手企業等からの個別ニーズ案件に関し、会員企業への情報提供やコーディネーターによるマッチング等の支援を行いました。

| 区分 | ニーズ企業数 | マッチング件数 | 継続件数 |
|---------|--------|---------|------|
| 経産局商談会等 | 9社 | 19件 | 5件 |
| 個別ニーズ案件 | 8社 | 40件 | 6件 |

■ 課題解決に向けた勉強会の開催、専門機関による支援

会員企業の事業化に向けた課題解決を図るため、テーマ別のワークショップを開催しました。

① ワークショップ等

| 名称 | 日時 | 会場 | 参加者 | 講師等 | 内容 |
|---------------|-------------|-------|-----|------------------------------------|---|
| 医療材料ワークショップ | H28. 10. 25 | 情報プラザ | 34人 | JMS中央研究所 中川 宜明氏 トーヨーエイトック岡本 圭司氏 | 医療機器における材料の考え方 製造業から見る医療材料の市場 展開 |
| リスクマネジメントセミナー | H28. 11. 15 | 情報プラザ | 27人 | テュフズードジャパン(株)イン フォサービス部 村山 靖氏 | 医療機器の設計管理とリスクマ ネジメント」「ISO14971:2007 に基づいたリスクマネジメン ト」「ケース・スタディ」ほか |

② ひろしまヘルスケア実証フィールドの活用

会員企業の医療福祉機器の企画、試作品、製品等について、実証フィールドを活用し医療・福祉の現場からの評価、意見をいただきました。

| 案件 | 実施施設数 |
|-----|-------|
| 42件 | 111施設 |

③ 国の伴走コンサル、県薬務課による個別支援

会員企業の事業化における課題解決を図るため、国の制度を活用した専門家による個別相談を活用した支援を行いました。

| 種別 | 内容 | 件数 |
|--------------|----------------|----|
| 国「伴走コンサルタント」 | 製品開発販路開拓・販売戦略等 | 2 |

<広島県健康福祉局薬務課による個別相談対応>

広島県健康福祉局薬務課の担当者が個別相談に随時対応するとともに、必要に応じてコーディネーターが同行し、必要な支援を行いました。

④ コーディネーターによる個別支援

地域連携コーディネーター等が、各大学の医学・工学系研究者や関係機関のコーディネーターと連携を図りながら、医療福祉機器・部材関係企業などと大学研究者が製品開発に向けた共同研究を円滑に実施できる体制づくりなど、医工連携による新たな製品・ビジネスモデルの開発に繋がる取組の支援を行いました。

⑤ 県補助金制度（ひろしま医療関連産業創出支援事業費補助金）に係る支援

広島県の「ひろしま医療関連産業創出支援事業費補助金」について、補助金申請に向けた会員企業への事前の助言・指導や、採択後のフォローアップを実施しました。

| 申請 | 採択 |
|-----|---------------|
| 20件 | 11件（45,033千円） |

〔ひろしま医療関連産業創出支援事業費補助金採択状況〕

【連携枠】【補助率】 2 / 3 【補助限度額】 6,000千円
 【一般枠】【補助率】 1 / 2 【補助限度額】 3,000千円

| 企業名 ()は連携機関等 | 枠区分 | 内容 |
|------------------------------|-----|--------------------------|
| (有)追坂電子機器 (中央大学, 長崎大学) | 連携 | 筋活動量センサの開発と実用化 |
| (株)システムフレンド (西広島リハビリテーション病院) | 連携 | リハビリの臨床現場で使用可能な歩行計測機器の開発 |
| (有)であい工房 (後藤鉄工(株)) | 連携 | 車いすタイヤ用空気圧インジケータの 事業化 |

| | | |
|--------------------------------|----|--|
| キョウワアグメント(株)広島本社 (株)いまだ | 連携 | インテリア性を重視した在宅高齢者向け「起立・着座補助椅子」の開発 |
| (株)コーポレーションパールスター (北里大学東病院) | 連携 | 慢性心不全患者も着用可能な弾性ストッキングの開発・検証 |
| (株)ミカサ (株)デイ・ディライト | 連携 | 健康増進及び維持のサポート機能付き下肢筋カトレーニング装置の開発 |
| 弓場汽船(株) (県立広島大学 他) | 連携 | セルフメディケーションのための簡易型呼気圧測定器の開発 |
| (株)GLAB | 一般 | 骨盤の安定性を高めるベルト及び座椅子の開発 |
| (株)ジェイ・エム・エス | 一般 | 血液透析情報システムへのシャント管理、フットケア管理の機能追加 |
| (株)大平製作所 | 一般 | 全自動小型高圧蒸気滅菌器の開発 |
| (有)システムクラフト | 一般 | 内視鏡カメラ画像の高速・高品質データ変換とデータベース化を可能とする「内視鏡画像ファイリングシステム」の開発 |

⑥ 県委託事業（医療・福祉課題解決に向けたデバイス開発パイロット事業）に係る支援

広島県から採択を受けた、県内における医療機器等の開発・改良につながる要素技術の確立、試作品製作、臨床試験等に係る共同研究開発プロジェクト（ひろしま医療関連産業研究会会員企業が主体）について、事業管理者として研究全体の統括、プロジェクトの管理運営を行いました。

（広島県提案公募型研究開発事業：20,000千円／年・件、研究期間3年間）

| 研究開発テーマ | 研究実施機関 | 研究期間 |
|-----------------------------|----------------------------|------------------------------|
| 医療・福祉施設における入院患者の睡眠改善支援用具の開発 | (株)モルテン 学校法人 常翔学園広島国際大学 | 2年10か月間 (H26.6～ H29.3) |
| 輸血用フィルター付血液バッグの開発 | (株)ジェイ・エム・エス (株)カネカ | 10か月間 (H28.6～ H29.3) |

⑦ 国（経済産業省）委託事業（地域中核企業創出・支援事業）に係る支援

地域の中小企業を対象として産官学金の支援体制を構築し、新分野・新事業進出に向けたプロジェクトを推進する事業であり、対象企業に専任のプロジェクトマネージャーを派遣し、コーディネーターと連携しながらプロジェクトを推進しました。

| 事業名 | 地域中核事業（支援先） | 実施期間 |
|--|------------------------|----------------------------|
| 高精細で手の平サイズのポータブル超音波観察・診断装置（超小型ポケットエコー）の上市・販路拡大、及び高精度特定疾患超音波診断装置の開発による医療機器事業の展開 | (有)MIZOU PROJECT JAPAN | 10か月間 (H28.6～ H29.3) |

■ ニーズ等の情報提供

会員企業に対してメールマガジン、ホームページなどにより、ひろしま医療関連産業研究会の各種事業についてのお知らせのほか、国、公共団体などの補助事業、展示会、セミナー、ニーズ発表会等についての情報提供を行いました。